

令和3年度第1回情報選定専門委員会からの報告

題名	主な情報源の種類	情報収集の視点			④検討に見合う情報があるか (量・質)	⑤評価委員会での検討の必要性があるか	⑥緊急な情報提供の必要性があるか	判定結果	検討の方向性
		①健康被害の未然防止	②危害の拡大防止	③正しい情報提供					
1 鶏内臓の細菌学的実態調査及び食肉に関する意識調査等	実態調査結果等	○	○	○	○	○	○	○	鶏内臓の細菌学的実態調査結果等を踏まえながらも、牛や豚などの肉種や、サルモネラ属菌などの食肉類で主な危害要因である菌も含めたうえで、食肉の食中毒予防に向けた効果的な情報発信が必要であることから、都民(消費者、事業者)に対する情報発信の内容及び手法等について検討すべき。